

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394100073
事業所名	生協のんびり村 グループホームほんわか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 「おちえはいしゃく会」を月1回開催し、地域の人から色々な意見を貰っている。村の喫茶店で、毎週、看護師が健康相談会を行ったり、ピザ釜でのピザ焼き行事、餅つき大会等、ホーム行事に地域住民や組合員が集い、利用者と交流している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の会議開催がある。ホームの取組みをわかりやすく伝える機会として活用している。ホームの困りごとや課題を明らかにし、相談する場所ともなっている。いただいた意見や提案は、職員間でも話し合い、運営や取組み、支援に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 地域包括支援センターの運営推進会議への参加が得られ、空き室状況や困難事例等の相談で連携している。また、地域包括ケアシステムの認知症部会へ参画し、地域における認知症高齢者の支援について話し合い、協働している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 年2回の家族会をでは、学習会を併せて開催し、出席率を確保したり、一緒に楽しめる行事の企画においても、参加率が増え、多人数で話し合いをする機会となっている。個人毎には、サービス担当者会議、面会時の面談等で意見聴取を図り、サービスに反映させている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○			